

01 教会ニュース

主に会って幸せです！

イ・ジェロク牧師のいやしの祈りで三人目の息子が無事生まれたアルゼンチンのクリスチャン聖徒と、万民教会に出会って新しい人になった韓国のソン・キジュ執事の証し。

02 いのちのみことば

昼間歩けば、つまづくことはありません

光である神のことばの中に完全にどまれば、昼間歩くようにつまづくことはなく、何をしても成功させていただける。

03 企画特集

夢をかなえてくださる恵み

サッカーの名門ジュニアユースチームに入団することになった韓国のソン・テファン君の証し。

支教会4月スケジュール

04 証し

「私のことを知っておられ、答えてくださる神様」

いのちの教会に出会ってみごりの祝福まで受けた韓国のチェ・ソンミン執事と甲状腺機能低下症がいやされたキム・ヒョジン姉妹の証し。

万民ニュース

第197号 2019. 3. 24.

MANMIN NEWS

TEL: 82-2-818-7063

www.manmin.org

海外からの手紙

「三人目の息子ベンジャミンが生まれて一か月になりました！」



3年前、妻が三人目の子どもを妊娠したのですが、28週目に高血圧で胎盤剥離を起こして死産しました。内出血による子宮完全損失の危険があって、家内の命も危険な状態まで行きました。



2018年初め、再び妊娠して病院に行ったら、12週間持ちこたえるのが容易でないとされました。高血圧と血液凝固亢進状態だったからです。専門病院を紹介されて訪ねて行っても、妊婦と胎児のどちらも命が危険だと言って、治療を拒否されました。私たちはまた前の病院で治療をお願いし、お医者さんは薬品治療と一緒に非常に細やかにケアしてくれました。

そうしているうちに私たちはアルゼンチンの万民家庭教会に出席するようになりました。距離が遠くて妻が教会に行けなかったため、2018年3月頃には家族全員が映像で礼拝に参加して、堂会長イ・ジェロク牧師先生の時間と空間を超えた神の力

ある祈りを受けました。

私は堂会長先生の祈りを受けたので、家内と赤ちゃんを神様が守ってくださると信じました。妊娠6か月になると、お医者さんもすべてが正常だ、赤ちゃんも問題なく生まれるだろうと言いました。

ところが、妊娠8か月目、妻に血液凝固症状が現れて輸血を受けなければならなかったし、その上薬品治療まで効果がなかったのです。しかし、祈りを受けて神様にすがったので、妻は正常な妊娠を維持することができました。結局、神様が働かれたので無事出産できました。低体重で生まれたのですが、とても早く体重が増加して元気に成長し、お医者さんたちを非常に驚かせました。妻も産後ケアの後、家事はもちろん三番目の息子を順調に育てています。

アルゼンチンで堂会長イ・ジェロク牧師先生のいやしの祈りを受けてこれらを可能にされた偉大なる神様に感謝します。すべては愛する主の恵みです。

2019.1.2. アルゼンチンにて
クリスチャン・エゼキエル・サラス聖徒より

「DV夫は昔の話、今はむつまじい夫婦です！」

韓国ソン・キジュ執事(75歳)



な主人になろうと努力しました。すると家内はうつ病がなくなって、神の力ある祈りで10年もの皮膚病までいやされたし、私も祈りを受けて腹膜炎がいやされました。ハレルヤ！

人生大反転のみわざ

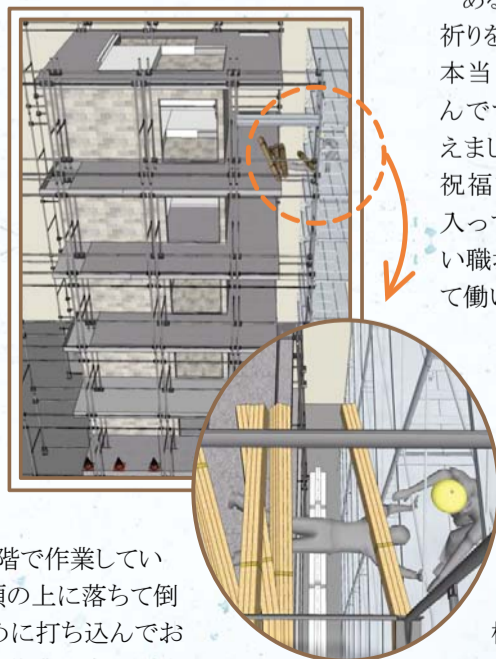
一生失っていた笑いを取り戻した私たち夫婦は、家族のようなカンドン支聖殿の聖徒の皆さんに小さい幸せを差し上げたいと思いました。私はからだの不自由だったりお年寄りの聖徒の皆さんのために車両奉仕で、料理の腕がいい家内は主日おいしいおかずを用意して、心を込めて仕上げました。

2016年の末、前にしていた大工仕事をまたするようになったのですが、増築工事の現場で建物の5階から落ちるところだった事故に遭いました。私は建物の外側の5階で作業していたのですが、積んであった角材が頭の上に落ちて倒れたのです。臨時壁を設置するために打ち込んでおいた鉄骨を両腕でつかみましたが、作業パネルの上

にかかった脚で体重を支えるのが大変でした。ところが、不思議なことに脚の上にまた角材が落ちてきて、体を支えることができたのです。10分後、私は同僚に劇的に救助されて、病院での検査の結果、角材が落ちた頭と足には全く異常がなかったのです。

ある同僚は「毎朝牧師先生の祈りを受けて仕事をされるから、本当に神様が守ってくださったんですね！」と神様をほめたたえました。2018年には住む家の祝福も頂いて、2019年新年に入っては75歳という年齢でも良い職場に就職して、活気あふれて働いています。

すべてが生ける神様を見つけた後に起きた、人生大反転のみわざです。「健やかでも八十年」と言われるこの地上での人生を、天国への希望を持って元気で喜んで生きるように祝福された神様に、すべての感謝と栄光をお帰しします。



以前、私は何をしてもだめな人でした。することは何でもうまくいかなくて、厳しい暮らしに追われて、心がますますかたくなになっていきました。いわゆるDV夫で、新婚当初から酒さえ飲めば家内を疑って、汚い言葉と暴力、気に障ればちゃぶ台を引っくり返すのが日常茶飯事だったから、家内がうつ病で苦しむようになったのも当然でした。

2004年5月、私たち夫婦はソウルで食堂を営む長男一家を手伝いに来て、一緒に暮らすようになりました。生まれてから教会のドアの前にも行ったことがないのに、優しい長男の嫁(チョン・ギョンヒ執事)が「教会と一緒に行きましょう」と言うので、私たちはあれこれ言わずについて行きました。

堂会長イ・ジェロク牧師先生の説教を聞くと、やさしくておもしろかったし、教会に行けば気分が良くなりました。でも説教を聞いていたら、家内にとっても申し訳ない気がして、酒、タバコをやめて、やわらかくて細やか

「神は光であって」シリーズ4

昼間歩けば、つまづくことはありません

「イエスは答えられた。

『昼間は十二時間あるでしょう。だれでも、昼間歩けば、つまづくことはありません。この世の光を見ているからです。』

- ヨハネ11:9 -

“

光である神は子どもたちの願いにただ答えて祝福されるのではない。正しい道を歩めない時は叱責し、人の杖、人の子のむちをもって懲らしめたりされて、光の中へと導いてくださるのだ。光の中にとどまれば、何をしても成功させていただける。

”

堂会長イ・ジェロク牧師



親がまことに子どもを愛するならば、叱るべきことがあるとき、厳しく叱り、時には叩いてでも正しい道を歩むようにするだろう。信仰にあっても同じである。光である神は子どもたちの願いにただ答えて祝福されるのではなく、正しい道を歩めない時は叱責し、人の杖、人の子のむちををもって懲らしめたりされて、光の中へと導いてくださる。

このように光、すなわち神のことばの中で生きていけば、昼間歩くようなものなのでつまづかないが、暗い夜に歩けばつまづくのが見られる。それでは、光の中にとどまることでつまづかず、何をしても成功させていただくには、どうしなければならないだろうか。

1. 暗いところが少しもない、完全な光である神

イエス様が「昼間は十二時間あるでしょう。」と言われたみことばの意味を調べてみれば、昼間の十二時間とは、日の出から日の入りまでの間、太陽が照らしている時間である。霊的には、闇が少しもない、完全な光を意味する。また、光は暗いところが全くない、永遠で完全な神を意味する。

電気が来る前は、夜道がとても暗くて、月の光に頼って道を歩かなければならなかった。しかも月が見えない新月には、前がよく見えなくて転んだり、穴に落ちたりすることが多かった。だが太陽が昇れば、町中がひと目に入って来て光の中を歩くので、転んだりつまづいたりする心配がない。

したがって、昼間歩けばつまづくことはない、ということ、光である神のことば、すなわち真理の中に完

全にとどればつまづかない、ということである。

2. 光の中にとどまることでつまづかず、何をしても成功させていただくには

1) 救いに関する分野

人が生まれていくら富と権勢を味わって生きたとしても、結局は誰でも死を迎えるようになる(詩90:10)。世には富と栄華と健康、家庭の平安など、すべてに満ち足りている人も珍しいが、ひょっとしてそのように生きている人でも、近づいて来る死を避けられないから、まことに空しいことである(ヤコ4:14)。

ルカの福音書16章19節以下に記されている金持ちと貧しい人ラザロのたとえを通して感じられる。金持ちはこの地上で贅沢三昧をして、うらやましいことなく生きていたが、神を信じなかったので、死んで永遠に消えない炎の地獄でとこしえに苦しみを受けるようになった。反対に、貧しい人ラザロはこの地上でしばらく苦しい生き方をしたが、死ねば救われて、永遠のいのちを受ける天国を所有することができた。

このように人生の最も重要なことはたましいの救いにある。ところで、救われるためには、必ず光の中にとどまっていなければならない。

伝道してみると、以前は教会で聖歌隊をしていたとか、教会学校の教師をしていたと言う人がいるかと思えば、教会の働き人と不仲になって教会に行かないと言う人もいる。しかし、本当に神を信じるまことの信仰ならば、どんな環境の中でも揺るがないし、堅固である。自分では信仰があると思っていたが、光の中にとどまっていなかったのが、自分の思いに合わな

いからつまづき、神から離れるのだ。

聖書で、光の中にとどまって救いを得た人々を見れば、神の国と義のためにならばどんな患難や迫害も喜びと感謝で受け、犠牲になって献身した。敵である悪魔・サタンは何としてでも光の中で生きられないように惑し、食い尽くすべきものを探し求めながら歩き回っているのだから、いつも身を慎み、目をさましていなければならない(第一ペテ5:8)。

〈ヘブル10:22〉に「そのようなわけで、私たちは、心に血の注ぎを受けて邪悪な良心をきよめられ、からだをきよい水で洗われたのですから、全き信仰をもって、真心から神に近づこうではありませんか。」とある。聖霊を受けて神の子どもとされたら、心の悪を脱ぎ捨てて神のことばで毎日洗われ、全き信仰をもって真心から神に近づくと、完全に光の中にとどまるようになる。するとつまづくことのない生き方になる。それだけでなく、私たちの霊、たましい、からだに責められるところのないように完全に守られてこそ、輝く光の衣を着て主にお目にかかれるのだ(第一テサ5:23)。

2) 病気に関する分野

私たちが光の中に出て来れば、救いはもちろん、すべての病気から解放される。病気にかかる理由はいろいろあって、第一は罪によるものであり、第二は過労や当然守るべき肉の秩序を破ったからである。第三は神経性や精神的な問題によるもので、第四は敵である悪魔による場合である。

このように、すべての病気の原因は結局、神のこと



Manmin Central Church

Tel: 82-2-818-7063
Fax: 82-2-818-7048
www.manmin.org
e-mail: jujinkyung@hotmail.com



GCN
Global Christian Network

Tel: 82-2-824-7107
Fax: 82-2-813-7107
www.gcntv.org
e-mail: webmaster@gcntv.org



WCDN
World Christian Doctors Network

Tel: 82-2-818-7039
Fax: 82-2-830-5239
www.wcdn.org
e-mail: wcdnkorea@gmail.com

万民ニュース

Japanese

発行人: イ・ジェロク
編集者: ビン・グンソン
www.manmin.org/Japanese
www.manminnews.com
編集発行: 万民中央教会
〒08389 韓国ソウル市クロ区デジタル路26キル29
TEL: 82-2-818-7063 FAX: 82-2-818-7048

ばに背いて生きたからだということがわかる。したがって、病気の問題が解決されるには、みことばを通して自分の罪を発見し、心を砕いて罪を告白することによって、神との間を隔てている罪の壁を壊さなければならぬ。その時にはじめて天から信じられる霊の信仰が与えられ、病気がいやされる(イザ53:5)。

これとともにすべきことは、神のお心を動かすほどの信仰の行いである。マルコの福音書7章に記されているスロ・フェニキヤの女の告白がどれほど感動的だろうか。悪霊につかれた娘がいやされるためにイエス様のみもとに出て来た女は、自分を犬にたとえたおことばも全く意に介さず、さらにへりくだった姿で「主よ。そのとおりです。でも、食卓の下の小犬でも、子どもたちのパンくずをいただきます。」という告白をする。この女のへりくだった告白はイエス様のお心を動かし、直ちに女は答えを頂いた。

また、光の中に完全にとどまれば、さらに健康であるようにしていただける。モーセは地上のだれにもまさって非常に謙遜だったし、全家を通じて忠実な者であった(民12:3,7)。このように光の中にとどまっていたので、120歳という年齢でも、目はかすまず、気力も衰えていなかったのだ。

すべてのことにおいて神の良きみこころに従って行うとき、光が臨むようになり、その光によってつまづくことなく、いつも幸いで健康でいられるのだ(イザ58:7~8)。

3)事業の場、職場に関する分野

ヨセフは兄たちにねたまれて他国に奴隷として売られて行ったが、行く所ではどこでも神がともにおられたので成功したのが見られる(創39章)。エジプトの侍従長ポティファルの家で奴隷だった時には、その誠実さが認められて側近の者として立てられる。その後、はかられて監獄に入ったが、そこでも光の中を歩んだのでつまづかない。

監獄でなされるすべてのことを管理するようになり、結局ヨセフはどこの誰も解き明かすことのできなかったエジプト王の夢を解き明かすことで、国の統治者の座にまで上る。環境と条件が劣悪でも、光の中で正道を追ったので、神がともにおられて成功させてくださったのだ。

神を信じる人の成功と失敗は環境や条件にはなく、その人がどれだけ神により頼んでいるかにかかっている。すべてのことに神を認めて行うとき、その道を導かれ、つまづくことなく栄える生き方ができる(箴3:6)。

たとえば、店を出すのにふさわしい場所のために祈っているうちに良い場所が見つければ、すぐ神が下さった答えだと決めつけて、急いで事を進めることがある。これは神により頼んだのではなく、自分の気に入って、思いに合うから進めたことだから、かえってサタンが訴えて、より大きい困難に遭うこともあるので、注意しなければならない。

たとえ気に入ったとしても、必ず帰って確信が与えられる時まで祈り、ひょっとして神のみこころではないなら、すぐ心から立ち返らなければならない。すると神はこのようにご自分にだけより頼む子どもに、より大きく豊かなものを与えてくださる。

〈ヤコブ1:6〉に「ただし、少しも疑わずに、信じて願いなさい。疑う人は、風に吹かれて揺れ動く、海の大波のようです。」とあるように、信じて求めたことは必ず受けたと信じて、疑ってはならない。また、全知全能の神が父であられるので、何でも求めるものは与

えてくださると信じて、すべての過程を受け入れて期待しながら待つのだ。

もう一つ留意する点は、相手の利益を求める心でなければならないことである。たとえば、親しいからといって、神が禁じられた保証人になってくれと言うとか、または信仰の兄弟にお金を貸してほしいと言うことは自分の利益を求めることで、相手を苦しめるやみのわざなので、神が働くことがおできにならない。霊の愛は自分の利益よりまず相手の利益を求めることである。自分がたとえ損害をこうむるとしても、相手の利益を求めるとき、神が働くことがおできになる。

このように私たちの心が神の望んでおられる良い心に変えられた時にはじめて、聖霊の声を明らかに聞くようになって、神のみわざを体験することができる。すなわち、昼間の明るい光の中にとどまることになるので、入るときも、出て行くときにも祝福されるのだ。

4)家庭がなごやかになるための分野

離婚する際、ほとんどが感情がすれ違って、気が合わないからだと言う。しかし、霊の愛は自分を犠牲にすることで、相手の利益を求めることであり、一歩進んでいのちも与えられるものであり、どんな状況でも決して変わらないのだ。自分の利益を求める肉の愛をしたので、初めは愛し合っていた夫婦とはいえ、結局憎しみだけが残るのだ。

しかし、このような家庭でも、光が臨めば暗やみが退いて、愛で一つになってなごやかになれる。

夫の浮気のため憎しみという感情でいっぱいだった女性がいた。だから、夫婦が顔を合わせさえすればけんかをするしかなかったが、教会に来て礼拝を

ささげ、「敵をも愛しなさい、敵が飢えたら食べさせて、喉が渴いたら飲ませなさい、仕えるものの主に対してするようにしなさい」このようなみことばを聞いた。

そして、光である神の御前に自分を照らしてみると、あらゆる暗やみに染まっていたのだ。また、醜くて汚れた自分の罪が赦されるために、イエス様が十字架につけられて死なれたということと、自分が兄弟の罪を赦す時にはじめて自分の罪も赦される、ということも知るようになった。

このようにみことばを通して自分の欠けているところを発見し、祈りと断食によって真理でないものを捨てていくと、自分につらい思いをさせていた夫でも愛することができた。かえって夫に、その心をよくわかってあげられなくて悪かった、とまで言えたのだ。結局、夫が悔いて、主にあってなごやかな家庭をつくるようになった。

現実的にはつまづくしかない家庭だったが、光が臨むことで憎しみが変わって愛になり、わだかまりが解けて赦しになるので、暗やみが退いて幸せな家庭になったのだ。明るい光は暗やみを追い出し、憎しみを愛に、悪い心を善の心に変えさせて、かたくなな心を溶かす、ということ悟らなければならない。

愛する聖徒の皆さん、

〈ローマ13:13~14〉に「遊興、酩酊、淫乱、好色、争い、ねたみの生活ではなく、昼間らしい、正しい生き方をしようではありませんか。主イエス・キリストを着なさい。肉の欲のために心を用いてはいけません。」とある。すみやかにやみのわざを打ち捨てて、ただ光の武具を着け、何をしても成功させていただけるように、主の御名によって祈る。



主の恵みによって サッカーの名門 ジュニアユースチームに 入団することになりました」

韓国ソ・テフン君(小学校6年生)

2018年8月、僕はインチョン・ユナイテッドユースチームに合格する祝福を受けました。ここはサッカーの有望株を養成するインチョン市のジュニアユースチームで、7月に二回テストがありました。他の友だちと違って、サッカーを始めて2年にしかなかった僕は、堂会長イ・ジェロク牧師先生のいやしの祈りを切に受けた後、テスト試合に臨みました。その後、合格したという知らせを聞いてとてもうれしかったです。

他のチームの監督が僕のプレーを見て、インチョン・ユナイテッドユースチームの監督に積極的に推薦して、プロ選手を目指す高校生選手だけに関わるインチョン・エージェントも、初めて小学生選手

の僕を推薦したそうです。10月5日、正式に契約して、僕は堂会長先生の祈りで、とても行きかかったチームに入団するようになったのです。ハレルヤ！

これから小学校を卒業したら、このチームが所属している中学校に入って、思う存分サッカーができるようになりました。グアンミョン市近くの小学校チームでは、首都圏にあるプロのユースチームに入団したのは僕が初めてで、また感謝しました。

僕の夢は国家代表選手になることなので、神様に栄光を帰すために頑張ります。堂会長先生、祈ってくださってありがとうございました。愛しています！

4月支教会スケジュール

4月14日(日)	特別癒し集会	東京田端万民教会(講師:チョン・キョンテ牧師)	4月21日(日)	ハッピー子どもイースター	飯田万民教会(場所:みつばさホール)
4月21日(日)	イースター・春の集い	名古屋万民教会			

不妊の家庭に神様が送ってくださったプレゼント!



私はクリスチヤンの母から生まれたのですが、世の人と変わるところなく生きていました。主日になると教会に行き「神様、申し訳ありません」と言って、月曜日になればまた世のものなどを楽しんで、主日になればまた「神様、申し訳ありません」という生活を繰り返していました。

ところが、世と聖め別たれたみことばを伝えてくださる堂会長イ・ジェロク牧師先生に出会った後には変わりました。それまで私が飢え渴いていたメッセージだったので、教会に来て堂会長先生の説教を聞けば、胸がスーッとしました。

タバコも、不思議なことに吐き気がして自然に断ち切ることができました。いのちの水のようなメッセージを聞きながらも霊的変化が遅くて申し訳ない時間もありましたが、神様の愛を心で悟るようになって、内なる人が新しくされるのを感じました。

2014年春、私は42歳で同い年のパク・ユナ執事と結婚しました。1年以上経っても赤ちゃんができないので、産婦人科の検査を受けてみると、家内のラッパ管が両方も詰まっているということでした。

家内は有名な漢方医院で子宮の不純物を除去する漢方薬を作ってもらって飲んでみましたが、何の効果もありませんでした。2016年には大病院の腹腔鏡手術専門医を訪ねて検査を受けたりもしましたが、両側のラッパ管が詰まっていて、自



韓国チェ・ソンミン執事(47歳)家族

然妊娠は絶対無理だという絶望的な言葉だけ聞きました。その時はじめて私たち夫婦は神様にだけ全面的にすがり始めました。父なる神様はこの時を待っておられたようです。

2017年5月初め、私たち夫婦が「みごもりの祝福」を心に抱いて断食で備え、家庭礼拝をささげていると神様の大きな恵みが臨みました。それまで数えきれない神の力あるわざを見たのに、現実的な困難の前に信仰を見せなかったことが申し訳なくて悔い改めると、いのちのみことばと生ける神様の証拠があふれている教会に導かれた恵みに感謝して、涙が出ました。

1か月経って体の異常を感じた家内は妊娠テスト器で陽性反応が出ると、うれしくなって産婦人科に行きました。確認した結果、お医者さんから「妊娠6週目で、胎盤が見えて心臓の音も聞こえます」という奇跡のような話を聞いたのです。ハレルヤ!

2018年2月、3280gの元気な男の子を胸に抱いて、名前を神様が下さった大きい宝という意味で「ハジン」とつけました。ハジンに愛を与えてみたら、いつも何の条件もなく与えてはまた与えてくださる父なる神様と主、聖霊様の愛をたっぷり感じます。これが私には最も大きいプレゼントだと思います。すべての感謝と栄光を三位一体の神様にお帰しし、祈ってくださった堂会長先生にも感謝します。

「甲状腺機能低下症が完全にいやされました」

韓国キム・ヒョジン姉妹(24歳)

2018年4月から体力ががっくり落ちました。本来の業務量をまともに消化できないうつ気分が急激にダウンしたし、「なんでこんなに太ったの」と言われるほど体がむくんで、疲れてどうすることもできませんでした。喉もひどく腫れて、友だちが「首がゴムひもがはまっているみたいにパンパンだ」と言うほどだったのです。

病院で検査した結果、甲状腺機能低下症でした。

お医者さんは、甲状腺ホルモン数値がこんなに低いのに、どうやって仕事をしていたのか不思議に思い、「薬を飲んで数値を調節しなければなりません。薬をやめたら数値がすぐに低くなって再発するから、一生薬に頼って生きなければならぬ病気です」と言いました。

神様から信仰によっていやされたい心はありましたが、会社生活が不可能なほどつらくて薬を飲みました。それでも甲状腺ホルモン数値が低くて、薬の量を増やして正常

数値に調節された後も、続けて飲まなければならなかったのです。からだは相変わらずだるかったし、ますます無気力になりました。けれど、近づく「万民夏のキャンプ」があつて感謝したし、必ずいやされようという心が切実だったのです。

キャンプの前日からは「薬を飲まなくてもいい」という心になって、信仰によって行い始めました。8月6日、キャンプ初日の教育の時、堂会長イ・ジェロク牧師先生に祈りを受けて神の力が込められたハンカチ(使19:11-12)を持って、講師イ・スジン牧師先生が講壇でいやしの祈りをしてくださいました。私は切に祈りを受けました。果たしてキャンプの後からからだは軽くて、疲労もあまり感じなくなったのです。

完全にいやされたいと思って、10月8日から開かれる「2回連続特別ダニエル祈禱会」に参加して祈りました。堂会長先生に祈りを受けたハンカチを胸に抱いて祈れば、ただ涙が出ました。神様が私の心を慰めて、温

かく抱いてくださるようだったのです

それまで祈りをやめていたこと、完全に信じられなかったことを悔い改めて、毎日携帯で堂会長先生の「一日を始める祈り」と「いやしの祈り」を受けて出勤しました。いよいよ12月10日、病院に検査結果を見に行きましたが、すべての数値が正常でした。お医者さんは私に「薬を絶対やめてはいけません」と何度も念を押しましたが、私は信仰によって4か月以上薬を飲まなかったため、ただ神様の力で完治したのです。ハレルヤ!

主の尊い血によって病気を完全にいやし、神様を愛して祝福された生き方をしているように導いてくださる三位一体の神様に、すべての感謝と栄光をお帰しします。

病院検査結果

検査項目	検査結果	検査項目	検査結果
TSH (2013. 2. 12)	02.250(uIU/ml)	TSH (2013. 2. 12)	2.070(uIU/ml)
Free T4 (2013. 02. 12)	0.39(ng/dL)	Free T4 (2013. 02. 12)	0.99(ng/dL)
T3 (2013. 02. 12) 補注	0.75(ng/mL)	Albumin(2013. 03. 01)	4.8(g/dL)
		Bilirubin(Total)	0.85(ng/dL)

▲ 甲状腺刺激ホルモン数値が正常より30倍以上増加、甲状腺ホルモン量は正常値からかけ離れていたが、祈りを受けた後、すべての数値が正常になる。



主日大礼拝、主日夕方礼拝、金曜徹夜礼拝はソウルの万民中央教会の礼拝をNSS-6衛星で同時にささげています。

- ・イエス・キリスト飯田万民教会**
 〒395-0807 長野県飯田市鼎切石 3883-4
 T) 0265-56-8286
<http://iidamanmin.to.cx/>
- ・イエス・キリスト山形万民教会**
 〒999-3716 山形県東根市蟹沢 1486-4
 T) 0237-43-0771
- ・イエス・キリスト旭川万民教会**
 〒071-8144 北海道旭川市春光台4 条 3丁目 11-23
 T) 0166-53-0652
- ・イエス・キリスト松本万民教会**
 〒399-0033 長野県松本市笹賀 4343
 T) 0263-57-0003
- ・イエス・キリスト東京万民教会 (東京万民宣教センター)**
 〒167-0051 東京都杉並区荻窪 2-29-13
 T) 03-6915-1740
- ・名古屋万民教会**
 〒465-0014 名古屋市名東区上菅 1-916
 T) 052-774-8874
- ・イエス・キリスト別府万民教会**
 〒874-0924 大分県別府市餅ヶ浜町 4-41
 T) 0977-23-8980
- ・イエス・キリスト東京田端万民教会**
 〒114-1102 東京都北区田端新町3 丁目36-1 栄ビル2F
 T) 03-3809-3326
<http://tabata.manmin.or.kr/>
- ・岡山万民教会**
 〒716-1321 岡山県高梁市有漢町有漢 3206
 T) 0866-57-9691
- ・イエス・キリスト沖縄万民教会**
 〒901-2212 沖縄県宜野湾市長田1-28-10 サンライフ米須301号
 T) 098-914-3027